

東海防衛だより



2016 / IV
東海防衛支局



東海防衛支局の業務・取組み/東海3県の自衛隊の動き

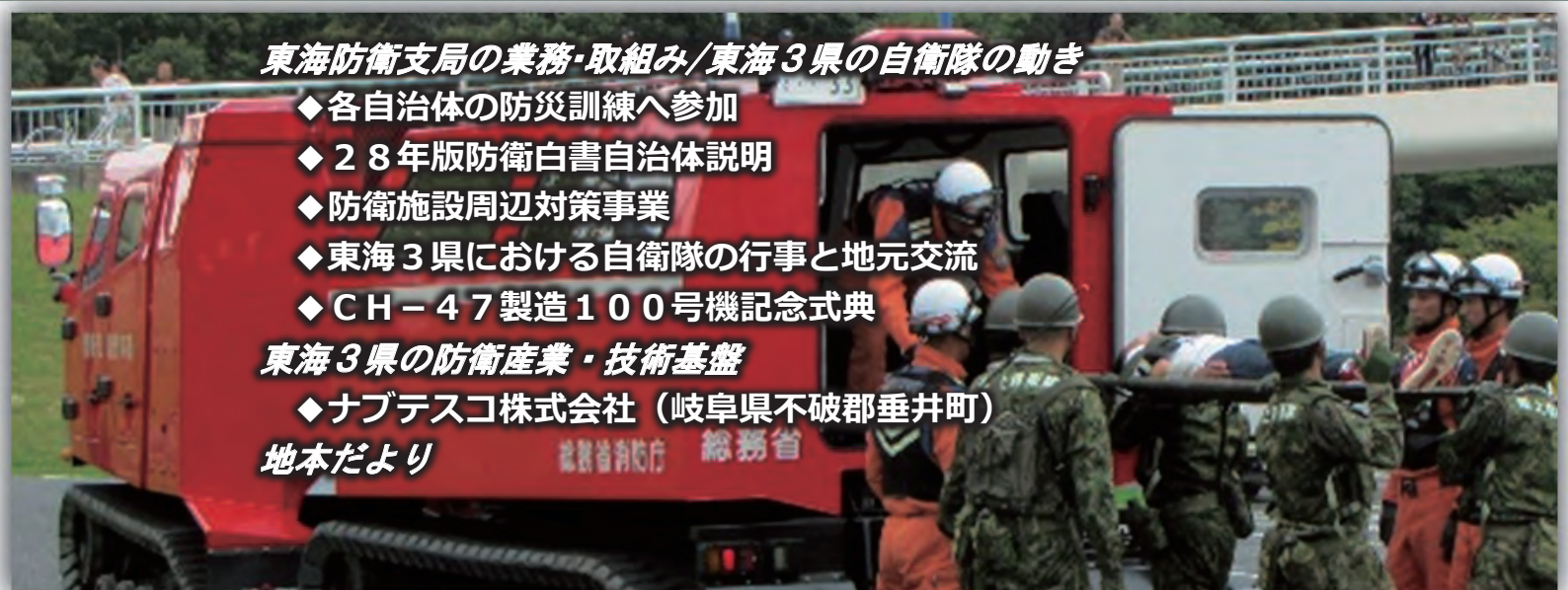
- ◆各自治体の防災訓練へ参加
- ◆28年版防衛白書自治体説明
- ◆防衛施設周辺対策事業
- ◆東海3県における自衛隊の行事と地元交流
- ◆CH-47製造100号機記念式典

東海3県の防衛産業・技術基盤

- ◆ナブテスコ株式会社（岐阜県不破郡垂井町）

地本だより

総務省 総務省 総務省



各自治体の防災訓練へ参加

東海3県の各自治体が行う防災訓練に、自衛隊の各部隊も積極的に参加しています。

愛知県・岡崎市総合防災訓練

8月28日、愛知県、岡崎市が主催する南海トラフ地震を災害想定とした「愛知県・岡崎市総合防災訓練」が岡崎中央総合公園で行われ、各防災関係機関、地域住民等のほか、陸上自衛隊第10師団、航空自衛隊小牧基地の部隊が参加しました。





各ブース及び関連車両

同公園では、ヘリによる人員救助訓練や、車内からの人員救助・搬送訓練、航空機による被災現場の状況確認の実施などが行われ、多数の自衛隊員が参加し、迅速かつ的確な応急活動を行うための各関係機関との協力体制の構築、防災意識の高揚を図りました。

また、当支局からも職員が当該訓練に参観し、災害時の対応、各関係機関との協力体制について再確認しました。

岐阜基地総合防災訓練

9月1日、航空自衛隊岐阜基地は、災害派遣に係る部隊などの対処能力向上のため、同基地が所在する各務原市と連携した「岐阜基地総合防災訓練」を行いました。

同基地の災害派遣隊と各務原市消防本部が協力し、倒壊した家屋に取り残された負傷者の人命救助や土砂に埋没した負傷者の捜索や救助などの訓練を行いました。



(岐阜基地ホームページから転載)

三重県多気町・四日市市総合防災訓練

9月4日に多気町が主催する「多気町総合防災訓練」、9月11日に四日市市が主催する「四日市市総合防災訓練」に、久居駐屯地(三重県津市)の第33普通科連隊が参加し、倒壊家屋からの負傷者の捜索や救助などの訓練を行いました。



多気町総合防災訓練



(第33普通科連隊ホームページから転載)



四日市市総合防災訓練



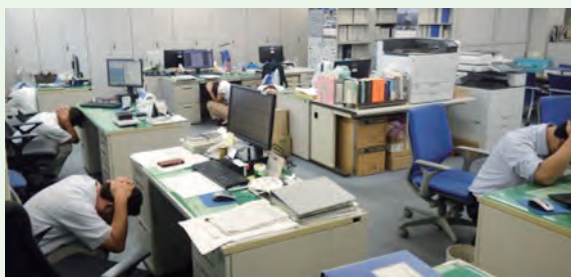
(第33普通科連隊ホームページから転載)

東海防衛支局の防災訓練への参加

あいちシェイクアウト訓練



9月1日、愛知県主催による「あいちシェイクアウト訓練」に当支局職員全員が参加しました。地震時に家庭や職場内で自分の身の安全を確保するもので、正午から約1分間、訓練を実施しました。



合同庁舎防災訓練

9月9日、当支局が所在する名古屋合同庁舎第1号館における総括庁舎管理者主催の総合防災訓練に当支局職員も参加し、消火器具訓練や避難訓練などを実施しました。



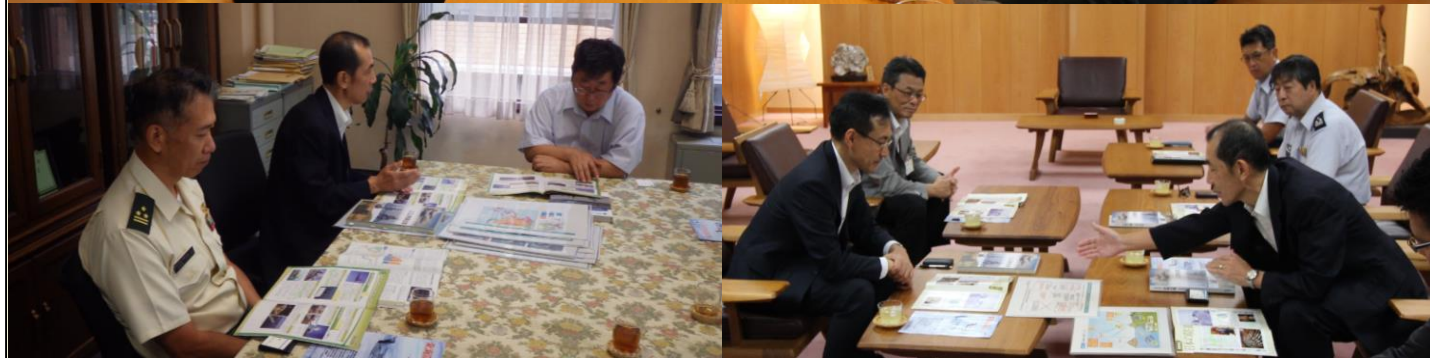
28年版防衛白書自治体説明

平成28年8月2日の閣議において、平成28年版防衛白書が報告され、了承されました。

平成28年版防衛白書は、今年3月に施行された「平和安全法制」について、法整備の背景から詳細な内容まで20ページを割いて記述しています。また、中国の東シナ海や南シナ海での活動の活発化や北朝鮮による核実験や弾道ミサイルの発射など、我が国を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増していることについても、わかりやすく紹介しています。

当支局は、平成28年8月から11月までの間、愛知県、岐阜県、三重県を始め、東海3県内の50市町村等を訪問し、地方協力本部や地元部隊と共に防衛白書の説明を行いました。

各自治体の皆様からは、北朝鮮の核・弾道ミサイルや中国の尖閣諸島周辺、東シナ海や南シナ海での活動を心配する声や、多々発生する災害等への自衛隊の救助・支援活動に対する感謝や期待の声をいただきました。



各自治体の首長等に説明する本橋支局長

(写真上：鈴木 三重県知事) (写真左：中西 愛知県副知事) (写真右：岸 岐阜県副知事)

28年版防衛白書は、官報販売所をはじめ全国の書店で販売しているほか、当省ホームページ (<http://www.mod.go.jp>) にも掲載されていますので、是非ご覧ください。

防衛施設周辺対策事業

各務原市中央ライフデザインセンター



施設の外観



研修室

岐阜県各務原市にある中央ライフデザインセンター(昭和51年建設)の改修工事に対し、当支局は平成27年度から28年度にかけて、防音助成事業として約2億円の補助を行いました。改修後は、引き続き市民の方々の集いの場所として活用されています。

10月1日のリフレッシュオープン記念の発表会開会式では、浅野健司各務原市長から「中央ライフデザインセンターがリフレッシュオープンしたのは嬉しい限り、今後も市民の皆様を活用していただきたい。」とお話がありました。



開放的なロビー



広くなったトイレ

手摺のついた階段

各務原市担当者からの声

今般、防衛省からの補助をいただき、改修工事を終えてリフレッシュしました。

1階のロビーが広々とした空間となり、研修室などの入口は身障者及びお年寄りの入室しやすい引戸、空調機器の復旧、各階のトイレも清潔で使いやすいものとなり、階段の手摺も設置しました。さらに新しい利用者も増え、「とてもきれいになって使いやすいですね。」との声を多くいただきました。

豊川市桜ヶ丘ミュージアム



施設の外観

～企画展の様子～



岩原良仁展



ミュージアム美術展

愛知県豊川市にある桜ヶ丘ミュージアムは、市民の文化・芸術の振興に寄与することを目的とした施設です。当支局は、平成25年度から26年度にかけて、収蔵庫の増築、バリアフリー化等の改修工事の補助を行いました。

改修後は、市民に開かれた施設として多くの企画展を行うなど、多数の市民が訪れる施設として大変有効に利用されています。

豊川市担当者からの声

防衛省からの補助により改修工事を行った桜ヶ丘ミュージアムは、多くの市民が訪れるようになりました。平成27年1月のリニューアルオープン記念展「豊穰なるもの」では延べ4万人を超える来場者があり、平成27年度は、16万人を超える来場者がありました。その後も「桜ヶ丘ミュージアム美術展」「豊川海軍工廠展」「斎藤清展」「シャガール展」など多くの企画展を行っています。また、今後は市内を描いた「豊川百景展」などを予定しており、より市民に愛される施設を目指していきます。

東海3県における自衛隊の行事と地元交流

自衛隊では、地域の皆様との交流のため、駐屯地や基地を開放してさまざまな行事を行っており、また、自治体の行事にも参加しています。

空自岐阜基地航空祭 (10月30日)



(岐阜基地ホームページから転載)



(写真上)異機種大編隊
(写真下右)米空軍F-16戦闘機
(写真下左)X-2技術実証機見学の
ための長い列

各務原市(岐阜県)にある岐阜基地において航空祭を開催しました。当日は、XC-2輸送機やX-2技術実証機などの展示の他、異なる航空機の大編隊や米空軍のF-16戦闘機の飛行展示が行われ、約6万人が来場し大変盛況となりました。

地元の商工会により115もの臨時売店が設置されましたが、当支局では、土地の使用許可の支援を行いました。

空自岐阜基地盆祭り(8月3日)



隊員の建てた檣の前で地元の皆様による演奏

岐阜基地において「岐阜基地盆祭り」が開催され、当日は降雨が予想されましたが、大勢の地元の方々で賑わいました。

陸自春日井駐屯地納涼祭(8月4日)



檣上でのふれあい盆踊り

春日井市(愛知県)にある春日井駐屯地において「春日井駐屯地納涼祭」が開催され、約2,200名が来場しました。

陸自守山駐屯地納涼祭り(8月8日)



地域の皆様と一緒に踊る隊員

名古屋市守山区(愛知県)にある守山駐屯地において「守山駐屯地納涼祭り」が開催され、約6,200名が来場しました。

松阪港艦艇広報(8月6日、7日)

(三重地方協力本部ホームページから転載)



松阪港に入港した掃海管制艦「まきりま」

松阪市(三重県)にある松阪港において自衛隊三重地方協力本部による艦艇広報が実施され、約760名が来場しました。

陸自明野駐屯地記念行事(10月2日)



伊勢市(三重県)にある明野駐屯地において「明野駐屯地開設61周年航空学校創立64周年記念行事」が開催され、約21,000名が来場しました。

陸自豊川駐屯地納涼夏まつり(8月3日)

(豊川駐屯地ホームページから転載)



納涼夏まつりを彩る大花火

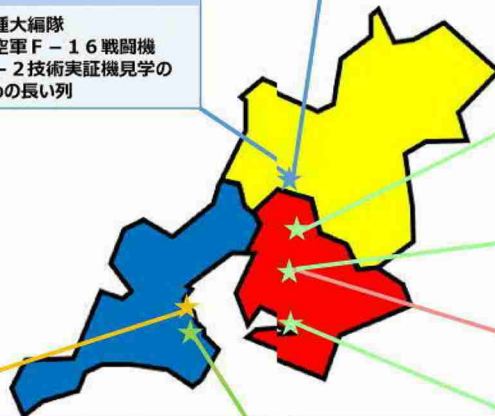
豊川市(愛知県)にある豊川駐屯地において「豊川駐屯地納涼夏まつり」が開催され、約7,000名が来場しました。

名古屋まつり(10月15日、16日)への協力



第35普通科連隊の隊員が扮する武者達による「戦国時代の合戦」

40万人の人出で賑わった「名古屋まつり」では、守山駐屯地の第35普通科連隊の隊員が武者達ご扮し、「戦国時代の合戦」で祭りを盛り上げました。



CH-47製造100号機記念式典



式典でのテープカット

9月1日、航空自衛隊岐阜基地に隣接する川崎重工業（株）岐阜工場において、CH-47J/JA輸送ヘリコプター製造100号機記念式典が行われました。

同機は、アメリカのボーイング社が開発した輸送用ヘリコプターで、自衛隊では昭和59年から調達が始まり、今回、100号機の製造に至りました。

同機は、陸上自衛隊及び航空自衛隊で使用され、大型車両等の空輸や基地・駐屯地間の航空輸送を担っているほか、東日本大震災の際における東京電力福島第1原発への放水をはじめ、災害派遣などで幅広い任務に投入されています。



福島第1原発への放水任務に向かう陸上自衛隊のCH-47



輸送任務を行う航空自衛隊のCH-47

東海3県の防衛産業・技術基盤

東海防衛支局では、防衛省・自衛隊が使用する装備品を調達するにあたり、製造工程での審査や、最終的な完成検査を行っています。そこで、このコーナーでは、我が国の防衛力の基盤となる製造企業の技術力を紹介します。

【ナブテスコ株式会社】（岐阜県不破郡垂井町）
～ ナブテスコってナンデスコ？～



「うごかす、とめる。」のキャッチフレーズとかわいいキャラクターのCMでおなじみのナブテスコ(株)は、平成15年10月帝人製機(株)と(株)ナブコの統合により設立され今年で13年目を迎えた企業です。前身の帝人製機は昭和19年、帝人(株)から分離独立し、岩国での航空機部品製造に始まり繊維機械、油圧機器製造へと発展。ナブコは大正14年鉄道車両用ブレーキの国産化のための国策会社として神戸製鋼所等により日本エアブレーキ(株)(旧名)として設立された歴史ある会社です。



1 うごかす、とめる（モーションコントロール技術）

ナブテスコの製品や技術は、モノを精密に動かし、止める「モーションコントロール技術」を中核として社会を動かし、作る様々な場面に活かされています。同社の現在の事業は、輸送用機器、産業用機器、精密機器及び航空油圧機器の4つからなり、輸送用機器では、鉄道の車両のドア、ブレーキなど、産業用機器では、建物用自動ドアなどがあり、特に「NABCO」の水色マークの自動ドアは街中で見かけます。また、鉄道用のプラットホームスクリーンドアでは国内一番のシェアを、産業用ロボットの関節部に使われる精密機器では世界シェアの60%を占めています。

2 航空宇宙カンパニー

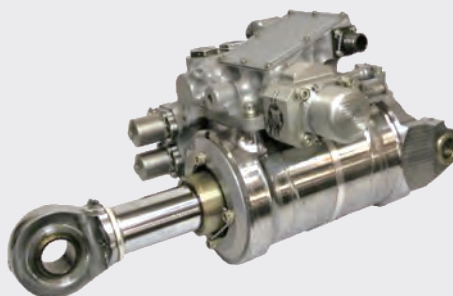
防衛装備品に深く関わる航空機搭載機器の製造販売を行っている航空宇宙カンパニーの生産拠点は、岐阜県不破郡垂井町で、天下分け目の戦いで有名な関ヶ原町の隣にあります。

同社の「モーションコントロール技術」は、航空機の翼を精密に動かし、止める飛行制御（フライトコントロールシステム）には欠くことの出来ない技術です。同社は、この飛行制御の分野において国内における防衛装備品は勿論、民間航空機の世界でもトップクラスのサプライヤーとして活躍しています。自衛隊機は民間機と異なり、機体の急上昇、急降下などの激しい運用を行うため、より精密な制御が必要です。このため、高度な技術力と安全性などから陸上自衛隊等のCH-47輸送ヘリコプター、海上自衛隊のUS-2救難機、航空自衛隊のF-2戦闘機等の航空機に同社の製品が搭載されています。また、これまでの実績と高い信頼性がある製品開発から近年では海上自衛隊のP-1哨戒機や航空自衛隊のC-2輸送機のフライトコントロールシステムを一括受注しました。なお、「モーションコントロール技術」はエンジンの燃料制御にも使われており、海上自衛隊等のSH/UH-60ヘリコプターやP-1哨戒機のエンジンにも使用されています。

このように、同社は、自衛隊の高度かつ安全な運用に寄与するため、ニーズに合わせた製品を提供し、その高い技術力と信頼性で日本の防衛に大きく寄与しています。



航空宇宙カンパニー岐阜工場






C-2 エロン アクチュエータ
(機体の左右の傾きを制御)



P-1 エレベータ アクチュエータ
(機体の上昇・下降を制御)

地本だより

地本（自衛隊地方協力本部）は、自衛隊を志す方やご協力・ご支援を頂ける皆様への窓口です。

<p>愛知地方協力本部 (電話)052-331-6266 (HP)http://www.mod.go.jp/pco/aichi/</p> 	<p>●第16回陸上自衛隊第10師団音楽まつりのお知らせ 日時：平成29年2月4日(土) 場所：日本特殊陶業市民会館フォレストホール (愛知県名古屋市中区金山一丁目5番1号) *詳細は第10師団ホームページをご覧ください。</p>
<p>岐阜地方協力本部 (電話)058-232-3127 (HP)http://www.mod.go.jp/pco/gifu/</p> 	<p>●「自衛隊での職場体験」などのお知らせ 岐阜地方協力本部では、中学高校で実施されている「総合的な学習」のひとつである職場体験・就業体験を支援しています。自衛隊の基地等で働く隊員はどのような仕事をしているのか等を自身で体験したり、隊員の講話等を通じて学習するものです。 *詳細は岐阜地方協力本部ホームページをご覧ください。</p>
<p>三重地方協力本部 (電話)059-225-0531 (HP)http://www.mod.go.jp/pco/mie/</p> 	<p>●クリスマスコンサートin四日市のお知らせ 日時：平成28年12月17日(土) 場所：四日市市文化会館第1ホール (三重県四日市市安島2丁目5-3) *詳細は三重地方協力本部ホームページをご覧ください。</p>

平成28年度 自衛官等募集の日程

募集種目	資格	受付期間（締切日必着）	試験期日	合格発表
自衛官候補生 (男子)	18歳以上27歳未満の者	年間を通じて行っています	受付時にお知らせします	合格発表日は試験日にお知らせします
陸上自衛隊高等工科学校生徒 (一般)	男子で中卒（見込）17歳未満の者	11月1日 ～29年1月6日	1次29年1月21日 2次29年2月2～5日	1次29年1月27日 最終29年2月17日
貸費学生 (技術)	大学の理学部、工学部の3・4年次又は大学院（専門職大学院を除く）修士課程在学（正規の修業年限を終わる年の4月1日現在で26歳未満（大学院修士課程在学者は28歳未満））	11月1日 ～29年1月10日	29年1月28日	最終29年4月下旬

※詳しい情報は、防衛省及び各自衛隊地方協力本部のホームページをご覧ください。

東海防衛支局

名古屋市中区三の丸2-2-1名古屋合同庁舎第1号館

(電話)052-952-8212

<http://www.mod.go.jp/rdb/tokai/>



東海防衛だより 2016年Ⅳ号（通巻第29号） 平成28年11月30日発行

(表紙写真下段) (左) 陸自第10師団ホームページ (右) 空自岐阜基地ホームページから転載